

回 KさんとLさんは、教科書で紹介されている陰極線に関する2つの実験を、それぞれまとめ、発表した。次は、KさんとLさんが発表で使用したスライドである。下の(1)～(3)に答えなさい。

[Kさんのスライド]

実験の概要 1 誘導コイルに接続して放電 → 内壁のようすを観察	実験の結果 2 蛍光物質が塗られた内壁のようす <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>放電前</th> <th>放電後</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A極が－極 B極が＋極 のとき</td> <td></td> <td></td> <td>十字の部分以外が 黄緑色に光った</td> </tr> <tr> <td>A極が＋極 B極が－極 のとき</td> <td></td> <td></td> <td>光らなかった</td> </tr> </tbody> </table>		放電前	放電後		A極が－極 B極が＋極 のとき			十字の部分以外が 黄緑色に光った	A極が＋極 B極が－極 のとき			光らなかった
	放電前	放電後											
A極が－極 B極が＋極 のとき			十字の部分以外が 黄緑色に光った										
A極が＋極 B極が－極 のとき			光らなかった										

[Lさんのスライド]

実験の概要 1 誘導コイルに接続して放電 → 板のようすを観察	実験の結果 2 電極X, Yに電圧を加えないとき 黄緑色の光の筋 電極Xを＋極、電極Yを－極に接続し、電圧を加えたとき 黄緑色の光の筋が電極X側に曲がった
--	---

(2) 2人の発表を聞いたT先生は、陰極線の性質について、次の説明をした。下のア、イに答えなさい。

2人がまとめたどちらの実験からも、陰極線が直進することや、蛍光物質を光らせることがわかりますね。

他にも、Kさんがまとめた実験において、A極が－極、B極が＋極のときのみ内壁が光ったことから、陰極線が あ という性質をもつことや、金属板にさえぎられることがわかります。また、Lさんがまとめた実験からは、電極Xと電極Yの間に電圧を加えたときに黄緑色の光の筋が曲がったことから、陰極線が－の電気をもつこともわかりますね。

ア あ に入る適切な語句を書きなさい。

【答】 (2) ア. 一極から出る (同意可)